

JIAN

CONTENTS

夏休みの思い出は…表紙 第21回総代会…P2~4
宮農だより…P5 女性部だより…P5~7
辰口支店紹介…P8 相続・財産相談会／6次だより…P9
ローン相談会／ふれあいバス…P10
JA通信…P11 ふれあい展示会／それいけ!JA共済…P12

楽しい夏の思い出は JA能美のイベントで



楽しい思い出
作ろう!!

ナガシマ スーパーランドへ 行こう!

※気になる方はp10へGO!

7

2019 JULY
No.504

 JA能美

第21回 J A能美 通常総代会

令和元年6月22日(土)午後1時30分より、能美市辰口福祉会館交流ホールで『第21回 J A能美 通常総代会』を開催しました。

当日は本人出席304名・代理人出席3名・書面議決書108名の出席者が確認され、当日現在の総代総数527名に対して、定款に規定する過半数を超え、この通常総代会が成立し会議が進められました。

議案審議に先立ち、支店運営功労者・優良生産組合・大豆高生産技術共進会の各種表彰を行いました。

引き続き川向副組合長が開会の言葉を述べた後、土井代表理事組合長が次のように挨拶を行いました。



挨拶をする土井組合長

本日は、第二十二回通常総代会を開催いたしましたところ、総代の皆様には、何かとご多用な中ご出席を賜り、厚くお礼を申し上げます。

また、総代各位をはじめ組合員の皆様には、平素より、J A能美の各事業にご理解と協力をいただいておりますことを、この場をお借りし高いところではありますが、重ねて御

礼を申し上げる次第でございます。

本年4月をもって平成の時代が幕を閉じました。顧みますと平成の30年間は社会、経済はもとより、私たち農業界にとつても激動の時代でありました。牛肉、オレンジの市場開放に始まり、平成5年のガット農業交渉の合意による米の部分開放、平成7年の食管法の廃止による米の流通自由化、減反政策の廃止、更に平成28年4月には農業協同組合の法的根拠である農協法の大幅な改正等、正に政府の政策が「貿易の自由化」「規制緩和」「大規模化」の3つのキーワードに絞られ進められてきました。

さて、平成30年度に於ける農業、J Aを取り巻く情勢では、貿易交渉が矢継ぎ早に合意され、TPP11やEUとのEPA(経済連携協定)が発効し、その影響さえ見えないまま、4月には日米貿易協定交渉が開始されました。「持続可能な農業生産」や先進国の中で極端に低い「食料自給率と食料安保」といった本来国家的な課題について何ら議論もなされないまま合意されることはあってはならないことで、農家組合員とともにJ Aグループが一体となり、国民への理解を広げ、国内農業を守り抜かねばなりません。

一方、J A改革では本年3月に第28回 J A全国大会が開催され、J Aグループの指針とした「食と農を基軸として、地域に根ざした協同組合」の実現に向け、「創造的自己改革の実践」をテーマに「持続可能な農業の実現」「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」「協同組合としての役割発揮」を3つの基本目標として取り組むことを決議しました。

私たち J A能美でも本総代会に議案提出致しました第7次中期経営計画を確実に進めていくことが、正に全国大会のテーマである「創造的自己改革の実践」であると考えています。

更には政府の規制改革推進会議の提言であった「信用事業の

分離、代理店化」や「准組合員の利用規制」については J Aの営農活動の継続や地域に根ざした協同組合で在り続ける為に全組合員がひとしく利用可能な総合事業の堅持が不可欠であります。組合員の組織である農業協同組合の在るべき姿は「組合員が決める」ことであり、このことは組合員の皆様全員に実施させていただいた「J A自己改革に関するアンケート」でもご理解をいただいているところでです。

こうした中、農協法改正により、農協中央会は本年9月を期限に連合会へと組織移行し、公認会計士監査も実施されます。平成30年度は「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の目標を掲げた第6次中期経営計画の最終年度として取り組んだ結果、確実な成果も得ることができました。

事業活動の成果としましては、当期剰余金で当初計画を概ね確保できる実績となりました。

この皆様のご協力、ご理解をいただいた成果につきましては、J A改革を進めて行くなか、第6次中期経営計画(平成28年度～平成30年度)を特別対策期間として、地域農業の持続的発展や生活活動を支援することを目的に財務基盤の強化と併せ、目に見える形で応えるべく、事業分量配当で「主食用米の出荷」「大型農機の購入」「自動車の購入」に対してお返しする事で、今総代会でも提案させていただきました。

いずれにしても皆様のご利用、ご支援の賜と重ねて心より感謝申し上げます。

迎えた令和元年度も、営農部門では農地フル活用による生産振興と販売力の強化、「産地づくり」による農業生産の拡大、担い手の育成・支援、農業への理解促進、農産物の消費拡大などに、農業者とともに強力に取り組む、「食と農を軸に」「安全・安心」「豊かで暮らしやすい」地域社会の実現に向け活動を展開してまいります。

また、地域の皆様に愛されている J Aグリーン「能美の市」では、園芸作物等の出荷生産者の育成と「安全・安心」な農産物の供給、6次産業・加工部門では管内農産物の加工品開発に取り組みとともに、園芸作物の調理法の発信とあわせ、地産地消に取り組んでまいります。



【全体運】
【健康運】

レジャー運良好。気の合う仲間たちと出掛ければ、わくわくうれしい発見あり。実力発揮のチャンスがある予感 エネルギーギンギン。スポーツイベントが吉【幸運の食べ物】新ショウガ

経済・信用・共済部門では総合事業の強みを十分に活かして「食と農」を基軸として組合員・利用者の皆様の多様なニーズに的確に応えるため、より求められる提案・相談機能を充実し、豊かで暮らしやすい地域社会実現のための役割を担ってまいります。

J A能美が組合員・利用者の皆様から必要とされる組織であるために、全事業活動を通して持続可能な経営基盤の強化を図り、地域に貢献する協同組合の確立、地域に根ざした協同組合活動を支える人材育成に努めます。

合わせて、青壮年部・女性部など地域活動の展開で組合員の皆様や地域の方々との交流を深め、皆様の貴重な意見をJ A運営に反映することで参加・参画活動を進めてまいります。

更には持続可能な農業の実現にもつなげる第38次J Aグループ石川基本戦略の柱でもある広域合併による経営基盤の強化も真摯に取り組んでまいります。

最後になりましたが、組合員の皆様におかれましては、J A能美に変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様とご家族のさらなるご繁栄を祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

この後に、寺井支店総代の中田慶志朗氏が議長に選出され議案審議に移りました。第1号議案から第6号議案まで審議され、全議案原案通り可決・決定されました。



議案審議の進行を行う中田議長

第1号議案

平成30年度事業報告及び剰余金処分案承認の件

第2号議案

第7次中期経営計画承認の件

第3号議案

令和元年度事業計画承認の件

第4号議案

定款の一部変更の件

第5号議案

会計監査人選任の件

第6号議案

令和元年度における理事及び監事の報酬に関する件

報告事項1

平成30年度貸借対照表、損益計算書、注記表、附属明細書並びに全国中央会及び監事の監査報告の件

報告事項2

J Aバンク基本方針の変更の件

総代会及び支店説明会で、総代、組合員の皆様より頂きました主なご意見・ご質問とその回答については以下のとおりです。

営農部門

■意見・質問①：カラスが麦田を荒らす被害があったが、大麦生産拡大の取り組みと合わせ、カラスの被害対策の要望があり、

【回答として】現状の農作物の鳥獣被害対策については、イノシシ・ニホンシカなど、深刻かつ早急に対策が必要なものに限られているため、他の鳥獣被害対策と合わせ、今後の検討課題とさせて頂くことでご理解を頂きました。

■意見・質問②：大麦収穫後の麦わらを焼却する行為について、煙や匂い等、地域環境への悪影響が問題視されているが、J Aとして、モアによる麦わら、麦株の粉砕化など、麦わら

焼却の代替処置を推奨する考えはないか、との質問があり、
【回答として】当J Aでは平成27年から「麦・大豆の本作化推進方策」として、J A独自で生産者の機械導入助成事業を行っており、モアを助成対象とすることも含めて、代替方策を検討させて頂くことで、ご理解を頂きました。

経済部門

■意見・質問：J Aグリーン能美について、3年前の平成28年度から売上高が頭打ちになっている中、第7次の3カ年計画では売り上げを増加させる計画となっているが、具体的な方策は何か、との質問があり、

【回答として】J Aグリーン能美では、地元の生産者が作った新鮮で良質な野菜などを地域の皆さんに消費して頂く、産直型店舗運営を地道に続け、業績向上に繋げていくことをご説明し、ご理解を頂きました。

経営企画部門

■意見・質問①：広域合併を基本とした組織整備に取り組むとあるが、J A能美として今後広域合併に対し、どのような姿勢で取り組んでいくのか、またさらに、これ以上の支店などの統廃合はあるのか、との質問があり、

【回答として】将来にわたって、総合事業による組合員サービスを維持できる経営基盤を確立し、地域に根ざし地域に必要とされる協同組合の堅持という姿勢で、取り組んで行くことをご説明しました。

また、合併に伴う支店・施設等の統廃合については、前の統廃合で十分に効率化・集約化がなされていると、考えていることを合わせてご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問②：J Aグループ石川として掲げている、県内J Aの合併・集約までのスケジュールについて質問があり、

【回答として】県下3J A構想では、南加賀地域のJ A加賀、J A小松市、J A根上、J A能美、J A松任、J A白山の6J Aの合併を想定しており、まず7月に6J Aの常勤

役員による経営者懇談会を発足させ、以後できる限り早い時期に合併研究会を、さらに続いて合併推進協議会を順次立ち上げて、令和4年4月1日の合併を目標に、研究・協議を進めて行くことをご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問③：合併の有無を問わず、JA能美として組合員のために最大限、努力し続けて欲しいとの要望があり、

【回答として】 事業目的は、「組合員への奉仕」、「農所得の増大」、「経営の健全性の確保」にあり、常に組合員のために取り組み続けていくことが、事業目的の達成へ向けた一番の近道であると考えている旨をご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問④：事業分量配当金は、正組合員・准組合員を問わず同じ配当の扱いとなっているが、条件・金額等において区別されるべきではないかとの意見と、また准組合員制度の必要性について質問があり、

【回答として】 農協法において、正組合員・准組合員の権利の違いは、議決権・選挙権などごく限られたものであり、事業を利用する権利や剰余金の配当を受ける権利などについては、正・准問わないものとなっており、条件・金額等において区別されるべきではないと、考えている旨をご説明しました。

また、地域に暮らす准組合員の皆さんには、事業を利用することにより、JAと農業をサポートする大きな力であると考えており、JAの大切なパートナーであることを合わせてご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問⑤：総代会資料の「組合員の状況」について、離農・経営移譲などといった、組合員の異動に係る詳細を示してはどうかとの要望があり、

【回答として】 資料の「組合員の状況」に関する様式については、農協法施行規則に則った様式に基づき資料を作成していることをご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問⑥：収支計画において、平成30年度決算の実績よりも高い計画となっているのは、事業量のボリ

ュームが増える計画であるのかとの質問があり、

【回答として】 貯金や貸付、経済事業において、事業量をボリアップしており、高い目標ではあると思うが、組合員・地域の皆様にご利用して頂けるよう、様々な工夫を凝らして、全体の収益アップを図る計画であることをご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問⑦：辰口セルフ給油所について、決算で特別損失となっているが、近い将来の閉店などを考えているのか、との質問があり、

【回答として】 減損損失額については、会計ルールに則り公認会計士の指導のもと、今回の減損金額となったもので、地域に必要な事業である限り、赤字だからといって、すぐに閉店するという考えはない旨をご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問⑧：職員の兼務が多いが、限られた職員の中で兼務を増やしてまで細分化した組織を作る必要があるのか、との質問があり、

【回答として】 極力わかりやすい組織としなければいけないと思っており、管理職は出来るだけほぼ配置していることや、業務内容が関連する部署においては兼務としていくところもあること、また人材育成の観点からも兼務となる職員もいる旨をご説明し、ご理解を頂きました。

■意見・質問⑨：管理職による部下の指導・育成において、部下に圧力を感じさせるような、少し行き過ぎた面もあるのではないかと質問があり、

【回答として】 適正を欠く指導・育成は、決して行っていない旨をご説明すると共に、今後も、日常の適正なOJTなどの教育を通じてよりよい人材育成と、ハラスメントのない職場づくりに努める旨をご説明し、ご理解を頂きました。

以上が支店説明会における質疑応答の内容のご報告です。

表彰受賞者の方々

第21回通常総代会開催前に、各表彰を授与させていただきました。
表彰されたのは次の方々です。おめでとうございます。

転作大豆高生産 共進会表彰



左より
第3位 石子宮農組合(寺井)
第1位 酒井 晶弘 様(川北)
第2位 農事組合法人 一本松(辰口)

優良生産組合 表彰



左より
第3位 舌ツ屋生産組合(川北)
第1位 木呂場生産組合(川北)
第2位 下田子島生産組合(川北)

支店運営功労者 表彰



左より
小蔵 和浩 様(辰口)
橋本 誠 様(中央)

たまねぎ収穫

農業者の所得増大・農業生産の拡大に向け、園芸振興作物の産地化に向けて取り組んでいるたまねぎの収穫が6月8日(土)から始まりました。

昨年産は大雪の影響で不作でしたが、本年産は暖冬で好天に恵まれ、大玉で甘みの強いたまねぎを収穫することができました。

管内では、約5haの圃場で栽培されており、180トン余りの出荷を見込んでいます。収穫作業と並行して専用乾燥機で乾燥され、選別されたたまねぎが順次、県内市場や生食加工用として8月下旬まで出荷されます。



大麦初検査

6月14日(金)に、JA能美西部ライスセンターで大麦の初検査を実施しました。

検査を受けた大麦は5月28日(火)から6月6日(木)にかけてJA能美管内で収穫された普通小粒大麦「ファイバースノウ」1,255トンの内の40トンで、農産物検査員の資格を有したJA職員が、粒の大きさや重さ、形、水分、空洞粒や硬質の被害粒がないか検査しました。

今年は大気による大きな被害もなく、収量、品質については過去7年の中で最も良い大麦となり、検査の結果は整粒の割合が79%で、総合的に見て本年産の等級は1等であると評価しました。

現在共乾施設で調製作業を行っており、7月中には調製を終わり、全量検査が終了する見込みです。



無人ヘリ防除の実施について

○無人ヘリ防除がはじまります。

防除作業は7月下旬から8月上旬を予定しており、早朝5時頃から正午近くまで行います。各地区の実施日については、生産組合を通じてご連絡致します。

薬剤の散布には十分注意して実施致しますので、近隣住民の皆様にはご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

散布予定

水稲	1回目	延べ6日間
	2回目	延べ6日間
大豆	1回目	1日
	2回目	1日
	3回目	1日

※天候や生育状況によって順延する場合がありますのでご了承下さい。



女性部だより

家族みんなで読んで学べる!

家の光

～ 定期購読者募集!! ～

家族みんなが読んでためになるファミリーマガジン。家庭菜園から料理、社会問題、健康、家計、連載漫画、人生相談、そして各地のJAの取り組みの様子など、暮らしに役立つ情報が満載です!!! 当JA女性部活動でも大いに活用しています。

◆以前定期購読していた方、リニューアルした家の光をまだ読んだことのない方にお勧め!

試しに「家の光」9月号(906円)を読んでみませんか???

別冊付録…「ひと目でわかる栄養素図鑑&レシピ」

特集記事…「かあちゃんのスゴイ防災術」「防災手ぬぐいで作るミニバッグ」「エコ&節約の新常識」

お試し読み(9月号)にお申し込み頂いた方には、粗品をご用意しております。

◆お試し読みのお申し込み締め切りは7月19日(金)!お届けは8月中旬です。

令和の両陛下にご面会する機会も?!

「皇居勤労奉仕団」

76歳未満の健康な男女団員募集中!

JAN6月号に掲載しました奉仕団募集のお申込の

第一次締切日は7月31日(水)です。

お申し込みお取次ぎ・お問合せは

JA能美営農経済センター 【電話】0761-57-2288 吉田まで

グリーンレディーズ カレッジ②

★ 涼感たっぷり「こけだま」作り ★



6月19日(水)、20日(木) 中央育苗センター(中央支店の隣)

2日に分かれて総勢63名の部員が「こけだま」作りに挑戦しました。「こけだま」とは植物の根を土で包み、そのまわりに苔を張り付け糸で固定したものです。盆栽とはまた違った雰囲気、近年インテリアのひとつとしてとても人気があります。

講師として小松市の吉田農園代表の吉田一義氏を迎え、実演を交えながらの説明の後、参加者は各々作業にとりかかりました。最初にケト土(粘土質の土)2kgと赤土500gを混ぜ、水を少しずつ加えながら練りこむようにさらに混ぜる作業を15分程度行いました。この工程が全工程の中で一番大変かつ重要なところで、土が直径20cmくらいの大きさの団子にまとまるまで、女性部員達は懸命にこねていました。次に2種類の植物(今回は西洋シダ、ポトス、テーブルヤシを用意)の根に、湿らせた水苔を少量巻き、土団子の好きな場所に差し込み固定します。そして団子の周りに水苔を張り付けて、苔が落ちてこないようにテグス糸(ナイロン製の透明な糸)を数回巻きます。思ったよりもかなり大きな「こけだま」になりましたが、差し込んだ植物のバランスによっては見た目にも涼しげな風情のある作品になりました。部員の中には土を二つに分け、小さな「こけだま」を作るなど工夫している方もいました。初めて作る方がほとんどで、土をこねるのは大変だったけどとても楽しかった、自分で「こけだま」を作ることができて嬉しいと喜んでおられました。



◆ 手芸サークル(第1回)「ペットボトルカバー」の制作 ◆

6月28日(金) 本店2階



手芸好きの部員60名が午前と午後に分かれて集まり、簡単!!ペットボトルカバー作りを楽しみました。女性部の小水部長が作り方を説明し、部員達は7種類の柄のキルト布から

1種類選び、保温の効く裏布と合わせて型取りし、縫い合わせていきました。部員達は作り方の説明を聞いただけで頭の中でイメージが出来るようで、手際よく作り上げました。



◆ 中央支部「ハーブの寄せ植え」 ◆

6月6日(木) 本店ラック倉庫



JAグリーン能美の花屋さん(花卉農園)の太田さんの指導により、部員29名が寄せ植えを楽しみました。ハーブはローズマリー、チェリーセージなど6~7種類ほど用意していただき、中には料理やハーブティーに使えるものもありました。参加者は3種類のハーブを選び、鉢にバランスよく寄せ植えしていきました。さらに太田さんからはハーブを上手に長く育てていく方法と注意事項(※)の説明を受け、部員達はこれから料理やお風呂、ポプリ(芳香剤)などに利用していきたいとワクワクした様子でした。

※ミント系のハーブは妊娠中・授乳中の方が料理やお茶で口にするのは良くないので十分に注意しなければなりません。

◆ 辰口支部「志賀原発見学会」 ◆

6月19日(水) アリス館志賀・志賀原発・薔薇観音・道の駅のと千里浜



部員28名が、北陸電力さんのご協力によりバスで志賀方面へ向かいました。車中では北陸電力のスタッフさんによる、日本のエネルギー問題や原子力発電所について3.11の原発事故にも触れながらのお話やビデオによる学習をしました。参加者はアリス館や原発施設の見学を通して志賀原発は自分たちの住む場所から遠いが身近な問題として捉え、エネルギーは使い放題ではなく「資源は有限」と考え、節電やエコにも取り組まなければならないと改めて感じたようでした。

◆ 寺井支部「ゴキブリ団子作り」 ◆

6月20日(木) 寺井支店倉庫内

今年も恒例のゴキブリ団子作りに29名の部員が参加しました。初めて参加する部員もいて、先輩部員が初心者部員に作り方を教えました。持参した玉ねぎをミキサーにかけ、ボウルの中でホウ酸などの材料と混ぜ合わせます。作業はここまでですが、各自家に帰ったらタマゴの空ケースのくぼみに材料を入れ自然乾燥させ、ハサミで1個ずつ切り分けてゴキブリスポットに設置するだけです。ゴキブリに効果があるので、毎年この時期の年中行事だと多くの部員が口をそろえて言います。



今後の予定

8月1日(木)

中央支部「ブドウ狩りを通して地産地消を考える研修会」 加賀市内

JA能美女性部では支部活動やグリーンレディース活動、さらに手芸サークル活動が盛んです。今からでも遅くはありませんので、新たに活動に参加いただける女性部会員の募集をしています。お気軽に最寄りの支店までお申し込みください。たくさんのお申し込みお待ちしております。

フレッシュカレッジ

参加者募集!

～ 夏休みだよ!

親子で参加しよう～

若い世代(20代～40代)の女性を対象に、暮らしに役立つ講習会や教室を開催しています。



7月30日(火) 10:00～12:00

〈場所〉 営農経済センター(JAグリーン横)

牛乳のお話とおやつ作り

牛乳にまつわるお話と、簡単に出来る牛乳もちを作ります。そのほか牛乳レシピも紹介!

〈講師〉 アイ・ミルク北陸 橋本 理津子 氏

〈会費〉 無料

〈定員〉 10名ほど(ご主人/お子様の出席可)



◆お申し込み時には、必ず出席人数をお知らせ下さい。◆

女性部・フレッシュカレッジ・家の光
などに関するお問合せ、お申込みは

☎0761-57-2288

(営農経済部 女性部事務局：吉田)まで
お気軽にお電話ください。

Aコープマーク品などを扱う

『春の共同購入運動』は7月末日まで!

運動価格で販売していますので、ぜひこの機会にご注文ください。各支店窓口には詳しいカタログがあります。秋の運動は10月からです。

支店紹介

お客様の気持ちに寄り添う 辰口支店

辰口支店は「それぞれが違う個性を持つ」十人十色の職員が集まる支店です。
共通して言えるのは、職員一人一人が貯金・共済・購買などの複数分野の業務に対応でき、
お客様からの相談からご用命まで、最後まで誠心誠意尽くすことができます。
お気軽に、ご相談ください!! 全力でご対応致します!!



辰口支店は支店長、次長をはじめ、信用窓口4名、共済窓口2名、金融渉外4名、LA5名、事業推進1名で日々の業務に取り組んでおります。組合員の皆様がお来店されて、居心地の良い支店と感じて頂けるように、精進してまいりますのでよろしくお願いいたします。



相続に関する 疑問・不安を解消!

相続・財産
個別無料
相談会開催

6月1日(土)にJA能美本店で相続・財産個別無料相談会を開催しました。相談会当日は1級ファイナンシャル・プランニング技能士の上田亨氏を講師としてお迎えし、それぞれが抱える相続や贈与、事業承継等の様々な疑問や心配事について1組当たり約1時間とたっぷり時間をとり、今後の対策や方針を一緒に考えました。また、相続が発生した場合を想定して考えていく内に、遺産分割時に揉めそうな相続人関係図が見えてきたり、資産の多くが土地であることが原因で現状のままでは遺産分割がしにくい等の問題が見えてきたといったケースもあり、あまり意識していないことが重大な問題点として浮かび上がってきました。

ご自身や家族の相続や財産について考える事に早すぎる事はなく、定期的に「資産の棚卸し」を行うことが大切なことです。早めに考える事で、暦年贈与がより相続税対策として効果的となったり、共済を活用した相続対策が行え、「争族」を防ぐことができます。

JA能美では各支店をはじめ、本店お客様相談センターでも相続相談・資産活用支援等の様々なことについて安心して、いつでもご相談頂けますので、お気軽にお問い合わせ下さい。



相続・贈与・年金・
税務等についての相談は—

JA能美 お客様相談センター
TEL 0761-57-3505

6次だより

JA能美産の特産物を使用し「安全、安心な加工品作り運動」に取り組んでいます。



今年初の試みと言うこともあり、お客さんが集まるのか心配でしたが、能美市役所の担当者による事前告知のおかげでたくさんのお客様が訪れました。

来年も開催予定ということなので、能美産の食材で作られた加工品をPRしたいと思います。

この大会に合わせて寺井地区公民館でフリーマーケットが開催され、JA能美加工センターも特産品や女性加工部の惣菜などを販売しました。

6月9日(日)、寺井町体育館で第62回全国銃剣道能美大会が開催されました。全国から猛者が集まり頂点を目指した競技が繰り広げられました。

全国銃剣道能美大会
に合わせて販促会



連絡先 / 0761・57・2655
6次産業推進室まで

◎割引期間 / 7月～9月末日
◎価格 / 1箱 2,040円(税込)

この機会には是非ご注文いただきますようよろしくお願いいたします。

おかげさまで発売以来、JA能美のブレンドはとむぎ茶は地域の皆様大変好評を得ています。そこで日頃のご愛顧に感謝いたしまして、町内での各種共同作業や夏祭り等イベントを対象に期間限定、特別価格で販売させて頂きます。

おかげさまで発売以来、JA能美のブレンドはとむぎ茶は地域の皆様大変好評を得ています。

町内会の皆様へ—
ブレンドはとむぎ茶
期間限定特別価格の
お知らせ

ローンの
ご相談はJAへ

令和
元年

JAローン相談会

地域の皆様の暮らしをサポート！

中央・寺井・辰口・川北支店
ローン営業センター

7月27日^土、28日^日 9:00~16:00

住宅・マイカー・教育・フリーローンのことなら何でもご相談下さい。

お問い合わせは
お気軽に...



JA能美

中央支店 ☎57-0036
寺井支店 ☎57-1141

辰口支店 ☎51-3115
川北支店 ☎277-1288

ローン営業センター
☎57-3505

JA能美 キッズイベント

夏休みふれあいバス ナガシマスパーランド 日帰りの旅

JA能美のイベントで
楽しい夏休みの一日を

アトラクション
乗り放題!!

旅行実施日 令和元年8月2日(金)

行先 ナガシマスパーランド(三重県)

お問合せは、JA能美 本店・各支店まで

●対象者/JA能美管内の小学生

原則、3年生以上とさせていただきますが、兄弟・姉妹で
ご参加の場合は、1・2年生でもご参加いただけます。

●募集人員/80名(最少催行人員40名)

※定員になり次第メッキリます

●募集締切/令和元年7月26日(金)

●添乗員/同行いたします。

●食事回数/0回(当日は、各自で昼食をご準備ください。)

●利用バス会社/北陸交通又は北日本観光バス

●集合場所/各JA支店前

●旅行代金(お申込み金)/おひとり様8,500円

●行程表

途中2回休憩	
JA能美管内	<北陸・名神自動車道>
6:40~7:00	
園内フリータイム 乗り物フリーパス券をお渡しします	
	ナガシマスパーランド
	10:30~15:00
途中2回休憩	
<名神・北陸高速道路>	JA能美管内
	18:40~19:00
食事 朝:× 昼:× 夕:×	

※後日、改めて集合・解散地および時刻をお知らせいたします。 ※交通状況・天候その他により行程変更の場合があります。



【全体運】アクティブに動けばチャンスをつかめる兆し。未体験ジャンルでも成功確率は高。自分らしさを発揮できるはず
【健康運】大いに体を動かし、夏を満喫できそう【幸運の食べ物】サザエ



【全体運】過去の出来事にとらわれがち。深刻にならず、気楽に考えてみて。心身共にリラックスするには呼吸法がベスト
【健康運】冷房に当たり過ぎず、外の風を味わって【幸運の食べ物】梨

7月の
主な行事

7月19日 第4回 定例理事会
27・28日 ローン相談会

理事会だより

令和元年6月20日(木)開催の第3回定例理事会で次の事項が審議報告され、審議案件は全件可決されました。

- 1、審議事項
- (1)平成30年度下期監事監査に対する回答について
 - (2)令和元年度施設整備計画に基づく固定資産の取得について
 - (3)平成30年度における理事の報酬について
 - (4)行政庁への業務報告書の提出について
- 2、報告事項
- (1)平成30年度における監事の報酬について
 - (2)平成30年度全般的統制評価の実施結果について
 - (3)令和元年度産民間流通麦の生産者概算金の設定について
 - (4)令和元年5月末実績報告について
 - (5)令和元年7月次業務日程について
 - (6)役員互助等に係る役員積立金について

編集後記

ソーシャルネットワークサービス(SNS)を使用している人は日本で7,500万人を超えています。元々の利用者は若い人が多いイメージだったのですが、今では40代から60代以上の年齢層も利用しているのが当たり前になっていくように感じます。

富山県魚津市の理没林博物館にある「KININNAL」というカフェが、今、注目を浴びており、その人気の要因となったのがSNSという話を耳にしました。2017年流行語年間大賞「村度」と並んで年間大賞となった「インスタ映え」という言葉を、皆さん聞いたことがあると思いますが、まさにそのカフェが提供する「ケーキが「インスタ映え」をしたのです。

来店されたお客様の一人がSNSに「こういう店があるから、寄り道はやめられない。」という一文とスイーツの写真を投稿すると、まわりから高評価を得ることになりました。

情報発信ツールとしては当たり前となったSNS。JA能美を地域の皆さんに知って欲しいという思いを持ちながら、広報誌とHPが主で情報発信に取り組んでいますが、JA能美をもっと身近に感じてもらうためには、SNSが一番効果的なのかなと痛感しました。



あなたの暮らしのそばに……

- 中央支店 (0761) 57-0036
- 寺井支店 (0761) 57-1141
- 辰口支店 (0761) 51-3115
- 川北支店 (076) 277-1288

(本店)

- ・ 監査室、経営企画部 (0761) 57-3505
- ・ 審査部 (0761) 57-3505
- ・ 金融部 (0761) 57-3505
- ・ ローン営業センター (0761) 57-3505
- ・ お客様相談センター (0761) 57-3505
- ・ 共済部 (0761) 57-3508
- ・ 営農経済部 (0761) 57-2655 / 57-2288
- ・ JAグリーン (0761) 57-4831
- ・ 6次産業推進室 (0761) 57-2655
- ・ 農業機械課 (0761) 57-2654
- ・ 自動車課 (0761) 57-2653
- ・ 本店セルフ給油所 (0761) 57-4292
- ・ 辰口セルフ給油所 (0761) 51-4710
- ・ 川北給油所 (076) 277-1789
- ・ LPガスセンター (0761) 51-5525
- ・ 加工センター (0761) 57-1140
- ・ 葬祭センター (0761) 57-4004
- ・ 配送センター (0761) 52-0531

お気軽にお電話下さい。

クロスワード
パズル

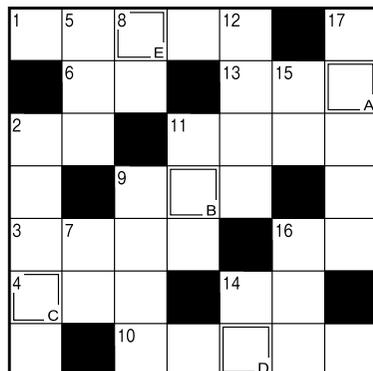
二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

★タテのカギ

- ②夏休みの最終日に慌てて片付ける子もいます
- ⑤酒のお供です
- ⑦建具の滑りを良くするために敷居に塗ることも
- ⑧脂——、糖——、タンパク——
- ⑨野球のピッチャーが登る所
- ⑪その人が住んでいる所。彼は——の名士だ
- ⑫ロケットが飛び立つ先
- ⑭鶴と並んでめでたい生き物
- ⑮芝居の最後に下ろす物
- ⑯上野動物園生まれのシャンシャンは何の動物?
- ⑰イチゴ味やメロン味のシロップを掛けて食べます。パッピンスやハロハロもこの一種

★ヨコのカギ

- ①令和元年は8月8日。暦の上ではもう秋です
- ②日焼けした後にできることも
- ③彼女の料理の腕前は——はだした
- ④アップの反対語です
- ⑥竹や梅と並んでめでたい植物
- ⑨こすれてすり減ること
- ⑩五輪で3位の選手の首に掛けられます
- ⑪辞書で四字——の意味を調べた
- ⑬おこわを竹の皮でくるんだ中華——
- ⑭握りずしを数えるときに使う言葉
- ⑯フランスの首都。花の都といわれます



先月の「クロスワード・パズル」の答えは『ブルーベリー』でした。(今回の応募総数は39通でした。)

当選者の発表は景品の発送を持って代えさせていただきます。

水瓶座 (1.20~2.18)

【全体運】 人の影響を受けやすい傾向。周囲を気にせず、マイペースに取り組んで。自然の中に出掛けると良い気晴らしに
【健康運】 体調管理を心掛けて。規則正しい生活を【幸運の食べ物】 トマト

魚座 (2.19~3.20)

【全体運】 気持ちが揺れ動きやすい。大好きな曲を聴くなど、小さな幸せを大切に。鏡の前でほほ笑むのも効果的
【健康運】 治癒力を高める暮らしを目指す好変化【幸運の食べ物】 マスカット

川北支店 ふれあい 展示会

～ご来場頂き、
ありがとうございました～

川北支店では6月29日(土)・6月30日(日)の2日間、組合員や地域の皆様への日頃の感謝を込めて、ふれあい展示会を開催しました。

天候は雨模様でしたが、多くのお客様にご来場頂き、成功裡に終わることができました。

イベント内容は、新車・中古車販売、ジュース・串焼きの販売、野菜・ガス・農機の販売、アンパンマンと記念撮影コーナー、墓石の展示、地元保育園による絵画の掲示など行いました。その他には青壮年部川北支部によるかき氷の振る舞い、女性部による麦とろ麵の振る舞い、クラフト販売、女性部加工部会による押し寿司及びシフォンケーキの販売をして頂き、ふれあい展示会を大いに盛り上げて頂きました。



それいけ! JA共済

第1回

アンパンマン こどもくらぶ 開催



6月25日(火)午前10時よりJA能美本店で令和元年度JA能美アンパンマンこどもくらぶ第1回のイベントとなる「ベビーマッサージ教室」を開催し、10組の親子に参加頂きました。

講師と一緒に歌を歌いながら赤ちゃんの体をマッサージし、ママと赤ちゃんの心をほぐしていきました。

暑い日でしたが、赤ちゃんのために室内温度を高めめに設定していたため、ママたちは少し汗をかきながらのマッサージとなりました。ママと赤ちゃんにとって、楽しく触れ合えた教室となりました。